

貸 借 対 照 表

(2020年3月31日現在)

東京都北区豊島8丁目3番3号

株式会社 名旺フーズ

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	82,436	流 動 負 債	19,499
現 金 及 び 預 金	36,339	買 掛 金	7,629
売 掛 金	21,045	未 払 金	6,131
商 品	22,969	未 払 費 用	566
貯 蔵 品	280	未 払 事 業 所 税	22
前 払 費 用	472	未 払 消 費 税 等	2,976
未 収 入 金	894	預 り 金	191
未 収 還 付 法 人 税 等	435	賞 与 引 当 金	1,982
固 定 資 産	335	負 債 合 計	19,499
(有形固定資産)	3	(純資産の部)	
機 械 及 び 装 置	3	株 主 資 本	63,271
(無形固定資産)	180	資 本 金	10,000
電 話 加 入 権	180	資 本 剰 余 金	10,000
(投資その他の資産)	150	そ の 他 資 本 剰 余 金	10,000
出 資 金	50	利 益 剰 余 金	43,271
破 産 更 生 債 権 等	852	利 益 準 備 金	1,500
長 期 前 払 費 用	60	そ の 他 利 益 剰 余 金	41,771
貸 倒 引 当 金	△ 812	繰 越 利 益 剰 余 金	41,771
		(うち当期純損失)	△ 1,694
		純 資 産 合 計	63,271
資 産 合 計	82,771	負債純資産合計	82,771

※第38期

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく薄価切り下げの方法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）……………定率法

② 無形固定資産（リース資産を除く）……………該当事項はありません。

③ リース資産……………該当事項はありません。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う分を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 1,141 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 75 千円

短期金銭債務 3,580 千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高 2,102 千円

仕入高 16,056 千円

支払賃借料 986 千円

経営指導料 1,068 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

該当事項はありません。

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 316,359 円 39 銭

(2) 1株当たり当期純損失 △8,472 円 92 銭

(注) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎

当期純損失	△1,694 千円
普通株主に帰属しない金額	－千円
普通株式に係る当期純損失	△1,694 千円
普通株式の期中平均株式数	200 株

6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。